

芋ほり (土曜保育)



マルチ剥がしからやりました！皆良い汗かいたね！



手作りおやつ時間♪



勤労感謝の日製作

1組さんの様子

誕生会 (11月)



希望ヶ丘公園



おに決め♪誰がおにかな？



普段の様子



フロコリーを収穫したよ！

県民の日



感謝を込めて作りました♪



焼き芋



焼き芋完成♪

「忍辱持久」 にんにくじきゅう

忍辱とは「忍耐すること」持久とは「目的に向かって心を合わせ努力すること」を意味します。生きている間に大なり小なり辛いことや苦しいことに出会います。しかし逃げ出さず、自分に与えられた試練と受け止めて努力を重ねたなら、心は確実に鍛えられ向上するに違いありません。目標は遠くてもじっくり取り組むようにしましょう。

今月の保育目標

冬至とは？ 2024年は12月21日

冬至は北半球において一年で最も太陽の出ている時間が短く、夜が長くなる日です。冬至の日以降は日照時間が長くなっていくため「太陽が生れる日」とも言われているようです。

冬至の風習について



「柚湯」冬至の風習の一つとして「柚湯に入る」というものがあります。江戸時代頃から冬至に柚湯に入り健康を願ったことが始まりと考えられます。また別の説では柚は「融通（ゆうずう）が利く」という語呂合わせから風呂屋が運気を上げるための儀式として始めたとも言われています。

「かぼちゃ」夏野菜であるかぼちゃが冬至に食べられるようになった理由は、保存性の良さにあります。昔は現在よりも野菜の保存技術が発達しておらず、いつでも栄養豊富な野菜を食べることが難しい時代でした。かぼちゃは長期保存できる上にビタミン等の栄養を多く含んでおり栄養が不足する冬至にかぼちゃを食べやすい冬を元気に乗り切ろうという考えから冬至の定番の食べ物となったようです。

「冬の七種(ななくさ)」冬の七種には、かぼちゃ・れんこん・にんじん・ぎんなん・きんかん・かんてん・うどんなどの「ん」がつく食べ物が選ばれており、運をたくさん取り込むことができる食べ物と考えられています。

2組さんの様子

誕生会 (11月)



English Time



ドッチビー大会

玉里学園の振替休業日に行いました！



皆で仲良く協力して行うことができました♪

クリスマスとは？

「イエス・キリストの誕生日」として広く伝えられていますが、正しくは「イエス・キリストの誕生を祝う日」で微妙にニュアンスが違います。

実は、キリスト教の経典である聖書にはイエス・キリストの生れた日が記されておらず、いつ生まれたのかははっきりしていません。明確な誕生日はわからないものの、キリスト教における神であるイエス・キリストの誕生をみんなで祝う日がクリスマスです。



クリスマスカラーの意味

「赤」キリストの流した血や神の深い愛や偉大さを表しており、キリスト教のシンボルカラーでもあります。

「緑」クリスマスのモチーフであるもみの木やヒイラギは一年中葉を枯らすことのない常緑樹でエバーグリーンとも呼ばれ、永遠の命や永遠の愛などの意味が込められています。

「白」クリスマスに降る雪のイメージを持つ白は純潔や潔白の意味を持っています。他にも平和やはじまりなどの意味も含まれています。

「金」キリストが生れた時に輝いた星の色と言われている色で、高貴さや希望の意味が込められています。他にも、富や豊かさを象徴する色でもあります。

